

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名      ネオバリュール  
 会社名      カネヨ石鹼株式会社  
 住所          埼玉県深谷市本田ヶ谷120  
 担当部門     品質管理部  
 電話番号     048-573-7851  
 FAX 番号    048-573-7853

### 2. 組成・成分情報

単一製品又は混合物の区別      混合物  
 一般名                            アルカリ洗剤  
 成分

化学名	含有量(%)	CAS No.	化審法 No.
ポリオキシエチレンアルキルエーテル	15	68131-40-8	7-97
2-アミノエタノール	10	141-43-5	2-301
アルコール系混合溶剤	適量		
トリクロサン	適量	3380-43-5	
添加剤	適量		
水	残量		

### 3. 危険・有害性の要約

最重要危険・有害性：分類基準（日本方式）に該当しないが蒸気、ミストが皮膚、粘膜を刺激する。

### 4. 応急措置

皮膚に付着した場合：直ちに大量の石鹼水で洗い流す。

目に入った場合：直ちにこすらずに清浄な水で15分以上洗い流し、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：清浄な水で口をすすぎ、コップ1~2杯の水を飲ませ医師の診断を受ける。

吐かせると逆流によりさらに粘膜を損傷することがあるので無理に吐かせてはならない。

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移し医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤：水、泡、粉末消火剤

火災時の特定の有害性：蒸気、ミストにより皮膚、粘膜を刺激する。はなはだしいときは麻酔作用肝腎障害を起こすことがある。

特定の消火方法：火元への燃焼元を断ち消火剤を使って消火する。

防災活動に無関係な人を風上に遠ざける。

消火を行う者の保護（保護具等）：皮膚付着、吸入をさける適切な保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：皮膚等への付着を避けるための保護具を着用する。

環境に対する注意事項：出来るだけ拡散を避け、公共水域へ流さないように注意する。

除去方法：出来るだけ空容器に回収し、ウエスで拭き取るか水洗する。

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：

技術的対策

適切な保護具を着用し、目に入ることや皮膚に接触することを避ける。

加温して使用する場合は蒸気ミストの吸入を避けるための防毒マスクを着用する。

注意事項

漏出、あふれ、飛散しないよう注意して取り扱う。

保管：

適切な保管条件

常温、屋内で密栓して保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：取り扱い場所には局所排気装置を設置する。

取り扱い場所の近くに手洗い、洗顔、洗眼等の設備を設ける。

保護具：

手の保護具	炊事用手袋、ゴム手袋
目の保護具	安全眼鏡

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態：

形状	液体
色	黄色
pH	1.1～1.3
比重	1.022～1.033
溶解性：	水に任意にとける

## 10. 安定性及び反応性

安定性：通常の条件では安定。

反応性：注目すべき反応性はない。

## 11. 有害性情報

製剤としての情報はない。成分中3種類の単独の有害性情報について記載する。

ポリオキシエチレンアルキルエーテル

急性毒性：(参考) LD50 1.8g/kg (経口、ラット)

2-アミノエタノール

急性毒性：1720mg/kg (経口、ラット)

トリクロサン

急性毒性：4.53g/kg (経口、ラット)

局所効果：吸入または皮膚からの吸収により皮膚、粘膜を刺激する。はなはだしい時は麻酔作用、肝腎障害を起こすことがある。

1.2・環境影響情報 データなし

1.3. 廃棄上の注意

残余廃棄物：木粉（おが屑）等に吸収させてスクラバーを具備した焼却炉で焼却する。

汚染容器包装：出来る限り中身を取り出し、水洗し、地域規制に従って一般廃棄物として処理する。

1.4. 輸送上の注意

容器破損がないよう粗暴な取り扱いを避ける。

1.5. 適用法令

化学物質管理促進法第一種指定化学物質；

ポリオキシエチレンアルキルエーテル (No. 407)

2-アミノエタノール (No. 20)

労働安全衛生法第57条の2通知対象物質；

2-アミノエタノール

毒物劇物取締法；

2-アミノエタノールは第2条別表第2劇物として指定されている物質ですが本製品は含有量が20パーセント以下ですので対象にはなりません。

1.6. その他の情報

記載内容の問い合わせ先

カネヨ石鹸株式会社 品質管理部

電話 048-573-7851

FAX 048-573-7853

作成・改訂の記録

作成 2001年 7月 9日

改定 2010年 2月19日

記載内容は現時点で入手できる最善の情報にもとづいて作成しておりますが、いかなる保証をなすものではありません。

御使用者各位の用途、用法に適した安全対策を実施の上ご使用ください。